

2010年3月期 期末決算報告

2010年5月26日

代表取締役社長 熊澤修一

1. 第22期の取組み
2. 2010年3月期決算のポイント
3. 損益計算書および貸借対照表 等
4. ビジョンと戦略

第22期の取組み

新しく。次へ。クレスコは挑戦します。

変わらない強い想い。変わり続ける自由な発想。それこそが未来を動かす大きな力。

Challenge, Shift, Go!



1. 第22期の取組み

1.1. 中期経営計画最終年度へ

「らしさ」

End
User
Focus

新規事業

基本方針

◆「らしさ」の追求

クレスコにしかできないことを追求（3原色戦略～3事業の融合）

◆エンドユーザーフォーカス

お客様志向、マーケット志向（提案型ビジネス）

◆新規事業の確立

トータルソリューション（コンサルティング、ソリューション）

1. 第22期の取組み

1.2. 22期の基本方針



提案型ビジネスへの転換
内部統制の徹底
コストの削減

1. 第22期の取組み



1.3. 戦略のポイント

3原色戦略

主要3事業の融合

グループ企業とのコラボレーション

意識と行動の大転換

新ビジネスモデルを生み出す

アウトサイドインによるマーケットアプローチ

顧客第一主義

ユーザーは変わりつつある

ROI(投資対効果)で判断する

1. 第22期の取組み

1.4. 「厳しい」を真摯に受け止める

頻発した事象

- 受注状況の悪化（受注残、新規）
- プロジェクトの中断、予算凍結
- 受注単価の大幅な低減要請
- 急激な工数削減と待機要員の大量発生

特に中間期までは相次いで発生

1. 第22期の取組み

1.5. 緊急対策



第3四半期以降、以下の対策を実施

クレスコ版事業仕分け（無駄と緩みの排除）

～人件費・福利厚生費・教育費 等

経験者採用の抑制（障がい者採用は継続）

不要不急の経費削減

所定外労働（時間外、深夜、休日）の制限

待機要員の解消活動

企業グループ協同の網羅的営業活動

2010年3月期決算のポイント

新しく。次へ。クレスコは挑戦します。

変わらない強い想い。変わり続ける自由な発想。それこそが未来を動かす大きな力。

Challenge, Shift, Go!



2. 2010年3月期決算のポイント



CRESCO

2.1. 2010年3月期 期末決算のトピックス

連結

▶ 連結経営成績に関する主な事項

売上高 [131億51百万円, 前年比6.0%減]

- ◆ 公共サービス分野では、宅配便関連が順調に推移した他、案件獲得も回復基調にあり、前年同期を1億3百万円上回り、38億46百万円となった。
- ◆ 金融、流通、その他の分野は、案件の規模縮小や延期、価格低減要請等、IT投資の抑制が影響し、前年同期を9億40百万円下回り、62億66百万円となった。
- ◆ 組込み事業においては、カーエレクトロニクス分野が、車載関連案件で伸張したほか、通信システム分野ではスマートフォン関連の案件が拡大したものの、情報家電その他分野が、案件の規模縮小や価格低減要請等の影響を受け、全体で前年同期を42百万円下回り、28億87百万円となった。

▶ 連結財政状態に関する主な事項

- 母 自己資本比率 [71.9%, 前年度末 73.5%]
- 母 総資産 [104億93百万円, 前期末比 5億5百万円増]

2. 2010年3月期決算のポイント

2.2. 2010年3月期 振り返り **単体**

営業利益率の低下

⇒ 高い固定比率と稼働率の低下

網羅的、戦略的営業が不十分

(量的)

課題解決方法を提案する営業が不十分

(質的)

赤字プロジェクトの収束化に難航

⇒ 赤字拡大

2. 2010年3月期決算のポイント

2.3. 2010年3月期 振り返り **子会社**



ERP分野のソフトウェア開発の需要低迷
SAPコンサルティング需要の減少



RFID関連の受注予定の延期
製品戦略の展開遅れ



Bluetooth自社開発案件の減少
量産製品の展開未達成



沖縄ビジネスの案件獲得、横展開の遅れ
コンサルティング案件の受注金額半減

損益計算書および貸借対照表 等

新しく。次へ。クレスコは挑戦します。

変わらない強い想い。変わり続ける自由な発想。それこそが未来を動かす大きな力。

Challenge, Shift, Go!



3. 損益計算書および貸借対照表 等



3.1. 損益計算書 [要約] **連結**

[単位:百万円未満切捨て]

	2009年3月	2010年3月	前期比%
売上高	13,989	13,151	94.0%
売上原価	11,749 (84.0%)	11,465 (87.2%)	97.6%
売上総利益	2,240 (16.0%)	1,686 (12.8%)	75.3%
販売費及び一般管理費	1,580 (11.3%)	1,414 (10.8%)	89.5%
営業利益	659 (4.7%)	272 (2.1%)	41.2%
経常利益	778 (5.6%)	472 (3.6%)	60.7%
税金等調整前当期純利益	214 (1.5%)	301 (2.3%)	140.7%
当期純利益	53 (0.4%)	125 (1.0%)	235.8%
一株当たり当期純利益(円)	8.57	10.43	121.7%

【注】()内は構成比

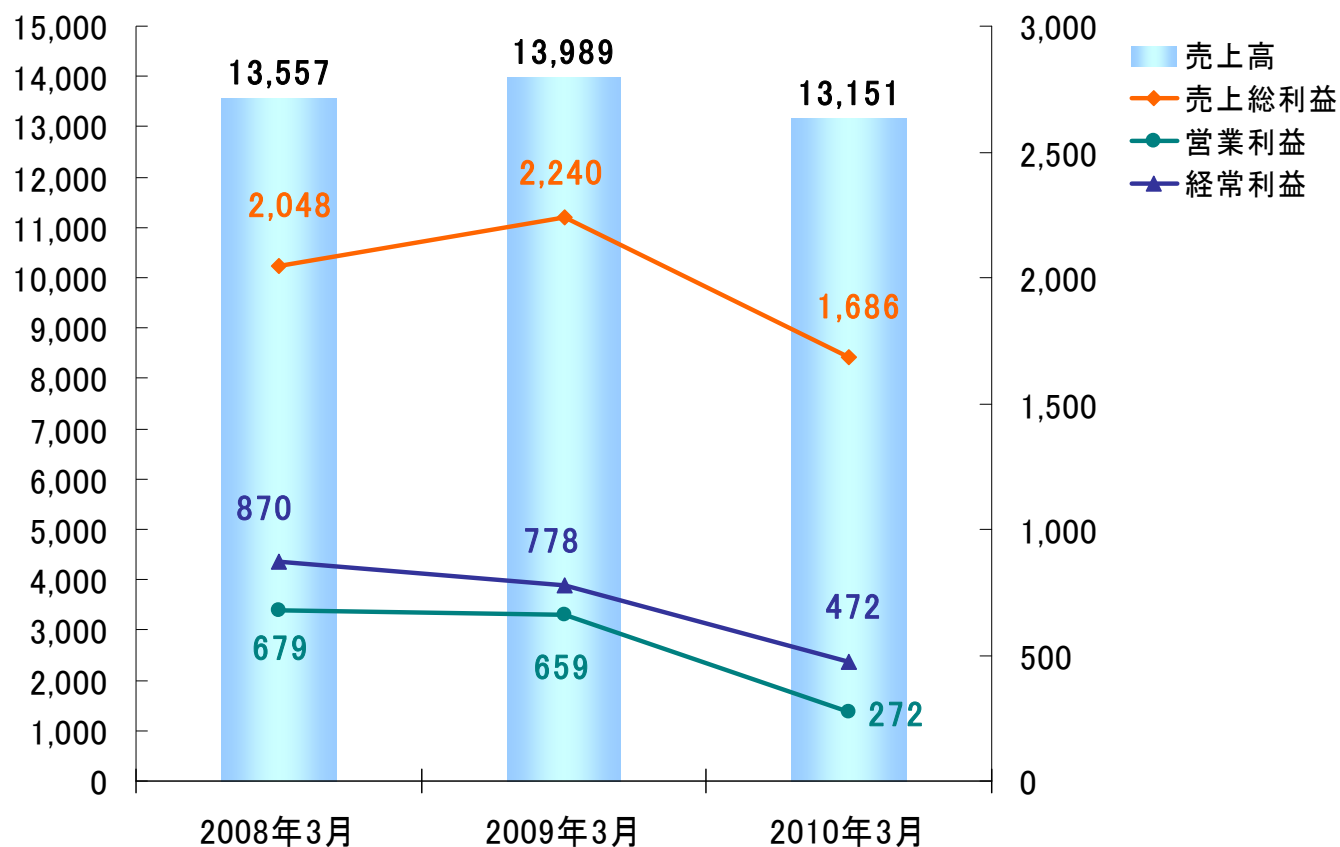
3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.2. 損益計算書 [3カ年比較]

連結



[単位:百万円未満切捨て]

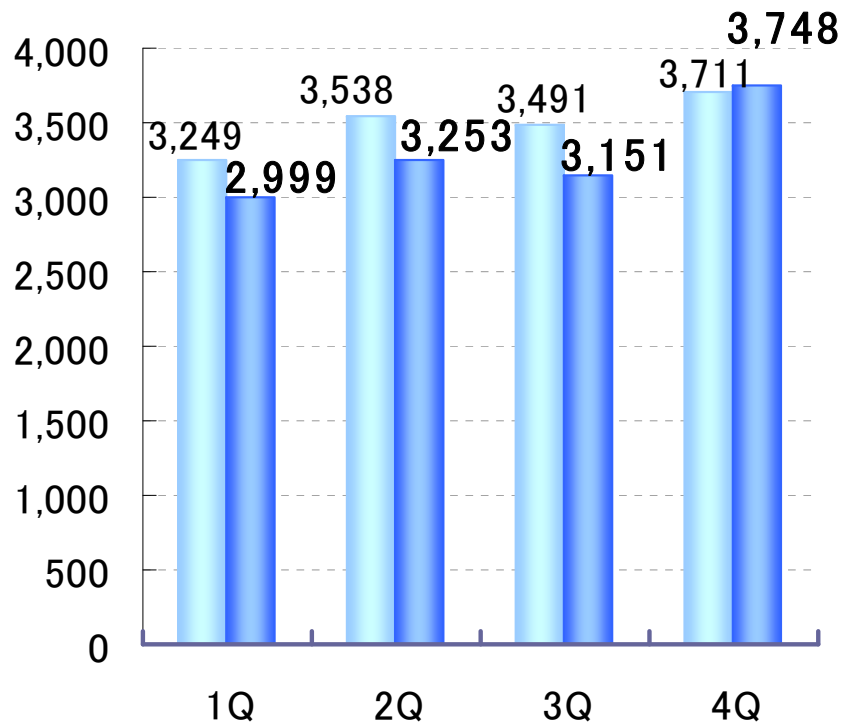


3. 損益計算書および貸借対照表 等

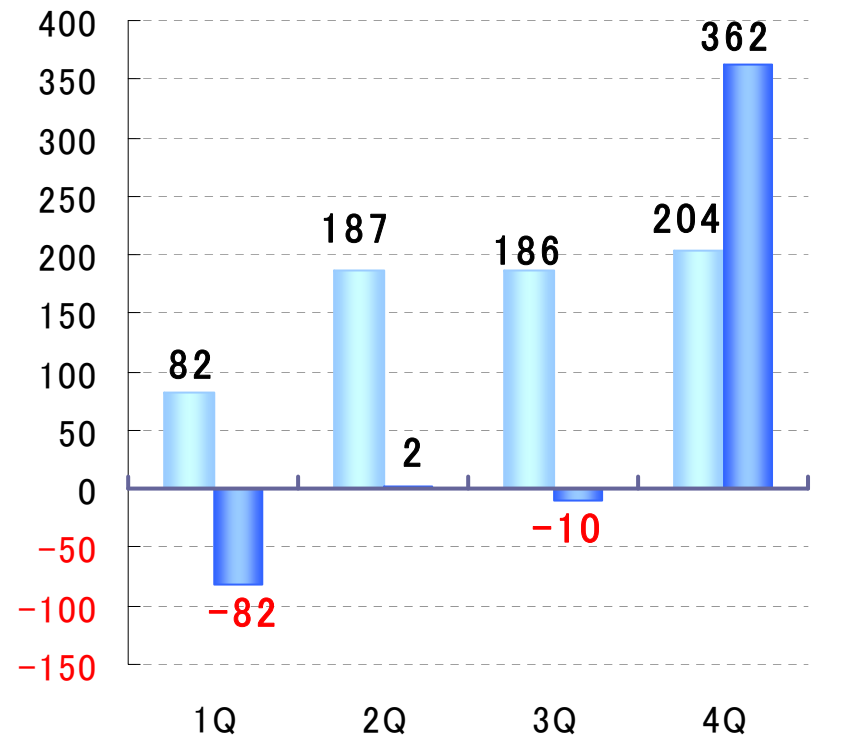


3.3. 四半期毎の業績推移 連結

売上高



営業利益



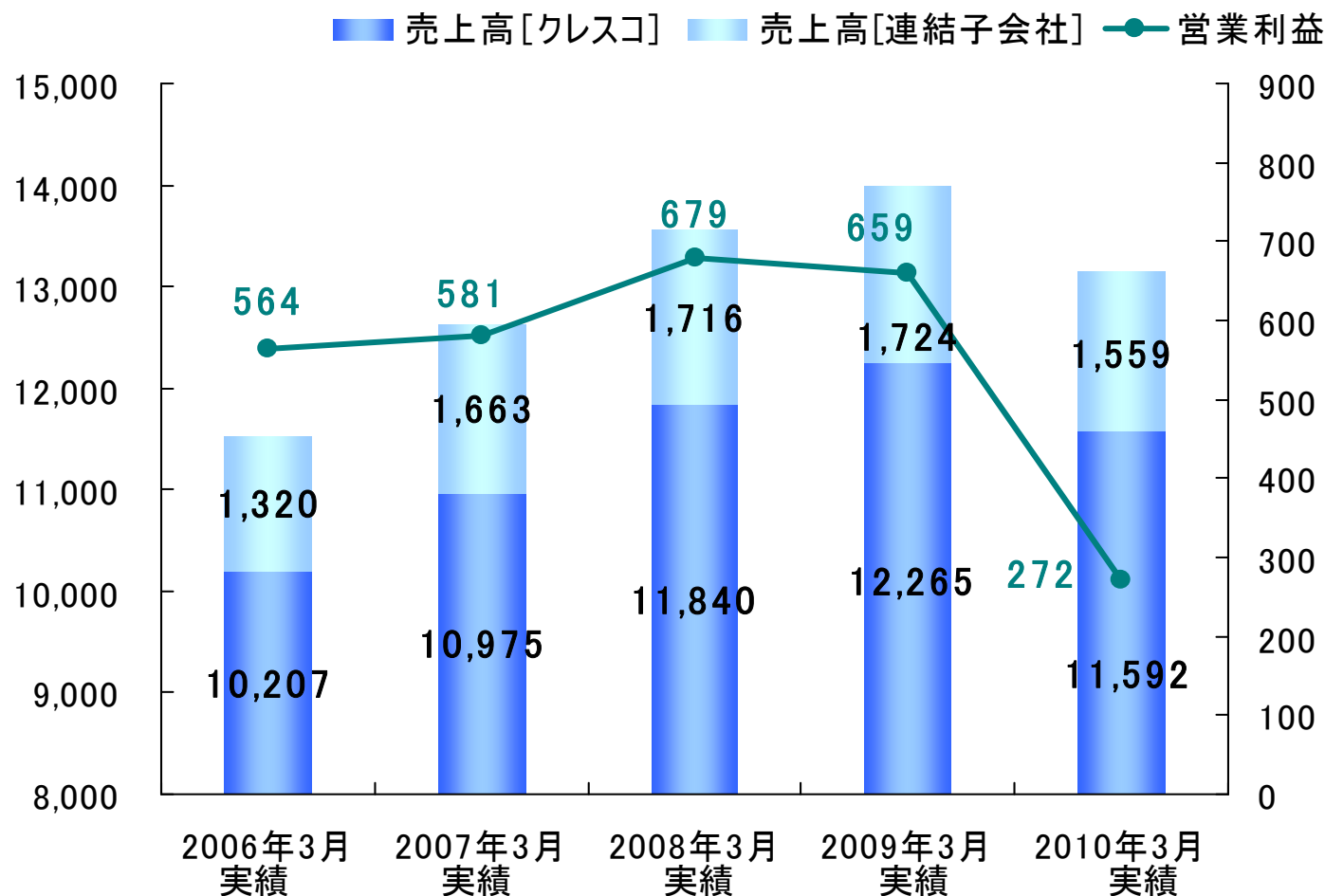
■ 2009年3月 ■ 2010年3月 [単位:百万円未満切捨て]

3. 損益計算書および貸借対照表 等



3.4. 5年の推移 **連結**

[単位:百万円未満切捨て]



3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.5. セグメント売上高の比較 連結



[単位: 百万円未満切捨て]

セグメント		2009年3月	2010年3月	増減	増減率
大区分	小区分				
ソフトウェア	金融関連	4,441	3,671	▲769	-17.3%
	公共・サービス	3,742	3,846	103	+2.8%
	流通・その他	2,766	2,595	▲171	-6.2%
	計	10,950	10,112	▲837	-7.6%
組込型 ソフトウェア	通信システム	789	896	107	+13.7%
	カーエレクトロニクス	1,261	1,497	235	+18.7%
	その他	879	493	▲386	-43.9%
	計	2,930	2,887	▲42	-1.5%
商品売上		109	151	41	38.5%
全計		13,989	13,151	▲838	-6.0%

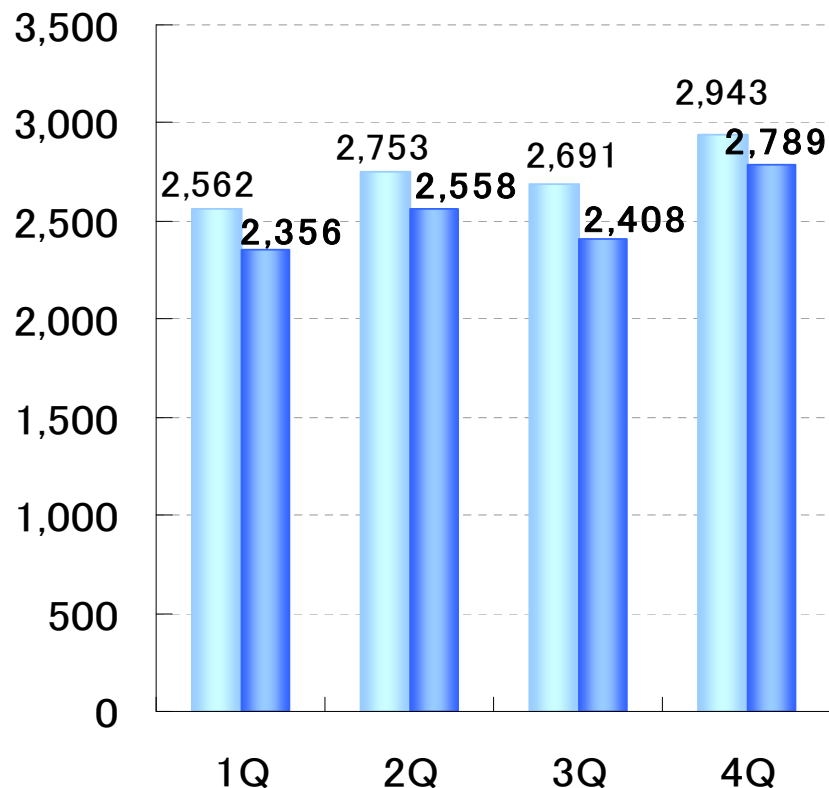
3. 損益計算書および貸借対照表 等



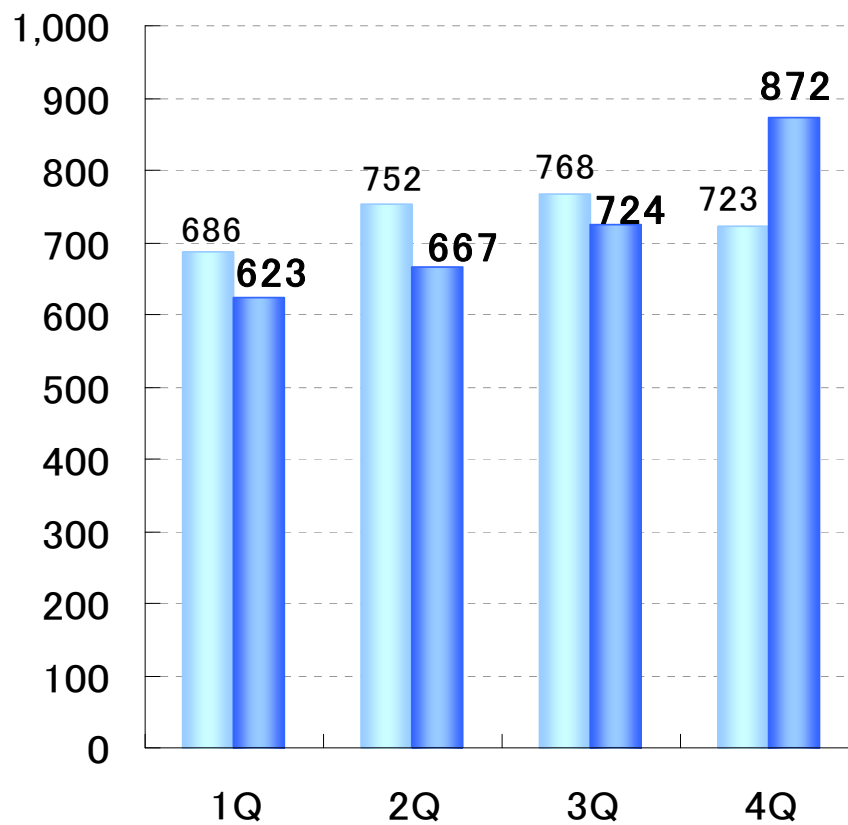
3.6. 四半期毎のセグメント売上高[前期比較]

連結 CRESCO

ソフトウェア開発



組込型ソフトウェア開発



■ 2009年3月 ■ 2010年3月

[単位: 百万円未満切捨て]

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.7. 損益計算書 通期 [要約]

単体



[単位:百万円未満切捨て]

	2009年3月 (実績)	2010年3月 (実績)	2010年3月 (4/12公表値)	前年 同期比	対 公表比
売上高	12,265	11,592	11,600	94.5%	99.7%
売上総利益	1,878 (15.3%)	1,482 (12.7%)	1,480 (12.8%)	78.9%	100.2%
営業利益	645 (5.3%)	389 (3.4%)	390 (3.4%)	60.4%	99.9%
経常利益	783 (6.4%)	622 (5.4%)	640 (5.5%)	79.5%	97.3%
当期純利益	80 (0.7%)	89 (0.8%)	90 (0.8%)	111.4%	99.9%

【注】 ()内の数字は各々の利益率を表します。

【注】 通期(連結)の企業業績予想につきましては、2010年4月12日に修正発表いたしました。

3. 損益計算書および貸借対照表 等



3.8. 損益計算書 通期 [要約]

子会社

[単位:百万円未満切捨て]

	クレスコ・ イー・ソリューション		ワイヤレス テクノロジー		クレスコ・ コミュニケーションズ*		クレスコ・ アイディー・システムズ*	
	2009年 3月	2010年 3月	2009年 3月	2010年 3月	2009年 3月	2010年 3月	2009年 3月	2010年 3月
売上高	1,454	1,266	186	150	93	127	29	40
営業利益	64	▲50	16	4	8	6	▲64	▲78
経常利益	64	▲49	16	5	8	4	▲66	▲79
当期純利益	35	▲35	10	3	8	3	▲66	▲89
持分比率	97.5%	100.0%	87.5%		86.0%		92.0%	96.0%

4社合計 前年同期比較		[単位:百万円未満切捨て]		
		2009年3月	2010年3月	前年同期比%
売上高		1,764	1,584	89.8%
営業利益		24	▲117	—

3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.9. 貸借対照表 通期 [要約]

連結



[単位:百万円未満切捨て]

	2009年3月	2010年3月	前年同期比
流動資産	4,815	5,428	112.7%
有形固定資産	197	168	85.2%
無形固定資産	349	237	67.9%
投資その他の資産	4,625	4,658	100.7%
資産合計	9,988	10,493	105.0%
流動負債	1,727	1,906	110.3%
固定負債	889	1,020	114.7%
負債合計	2,617	2,926	111.8%
資本金	2,514	2,514	100.0%
資本剰余金	2,998	2,998	100.0%
利益剰余金	3,026	3,003	99.2%
自己株式	▲661	▲661	100.0%
株主資本合計	7,879	7,856	99.7%
評価・換算差額等合計	▲536	▲309	57.6%
少数株主持分	28	20	71.4%
純資産合計	7,370	7,566	102.6%
負債純資産合計	9,988	10,493	105.0%

3. 損益計算書および貸借対照表 等

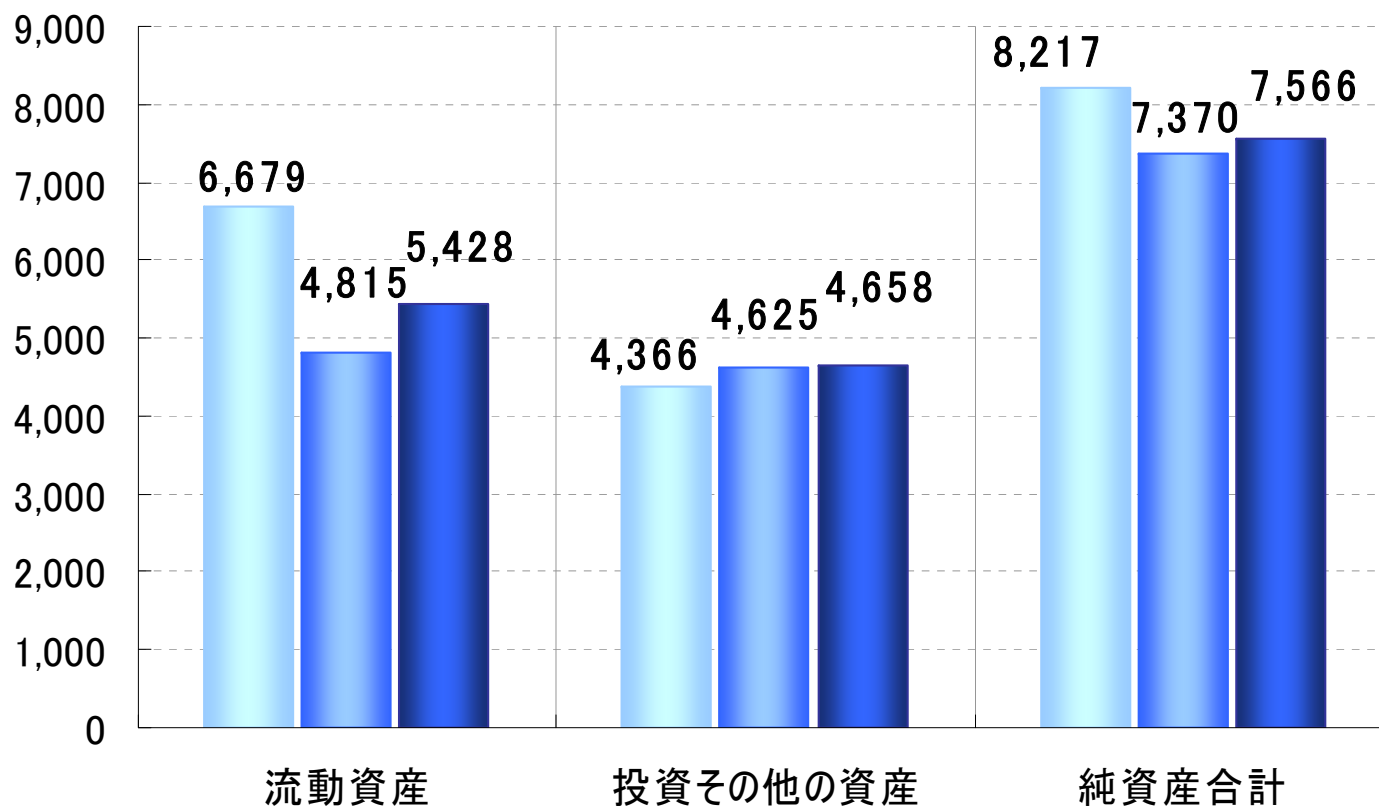


3.10. 貸借対照表 [3カ年比較]

連結

[単位:百万円未満切捨て]

2008年3月 2009年3月 2010年3月



3. 損益計算書および貸借対照表 等

3.11. キャッシュフローおよび経営指標

連結



[単位:百万円未満切捨て, 率:%]

	2006年3月	2007年3月	2008年3月	2009年3月	2010年3月
営業活動	301	444	1,322	▲ 60	880
投資活動	▲ 945	308	901	▲1,280	▲30
財務活動	▲ 217	▲ 511	▲703	▲528	▲173
キャッシュ・フロー増減	▲ 861	240	1,521	▲ 1,869	676
フリー・キャッシュ・フロー	▲ 644	752	2,224	▲ 1,342	850
ROA	2.3	0.5	7.7	0.5	1.2
総資産経常利益率	5.9	7.9	7.5	7.2	4.6
ROE	3.2	0.6	10.9	0.7	1.7
売上高経常利益率	7.5	8.0	6.4	5.6	3.6
流動比率	287.6	262.0	249.3	278.7	284.8
自己資本比率	71.9	72.1	70.0	73.5	71.9

ビジョンと戦略

新しく。次へ。クレスコは挑戦します。

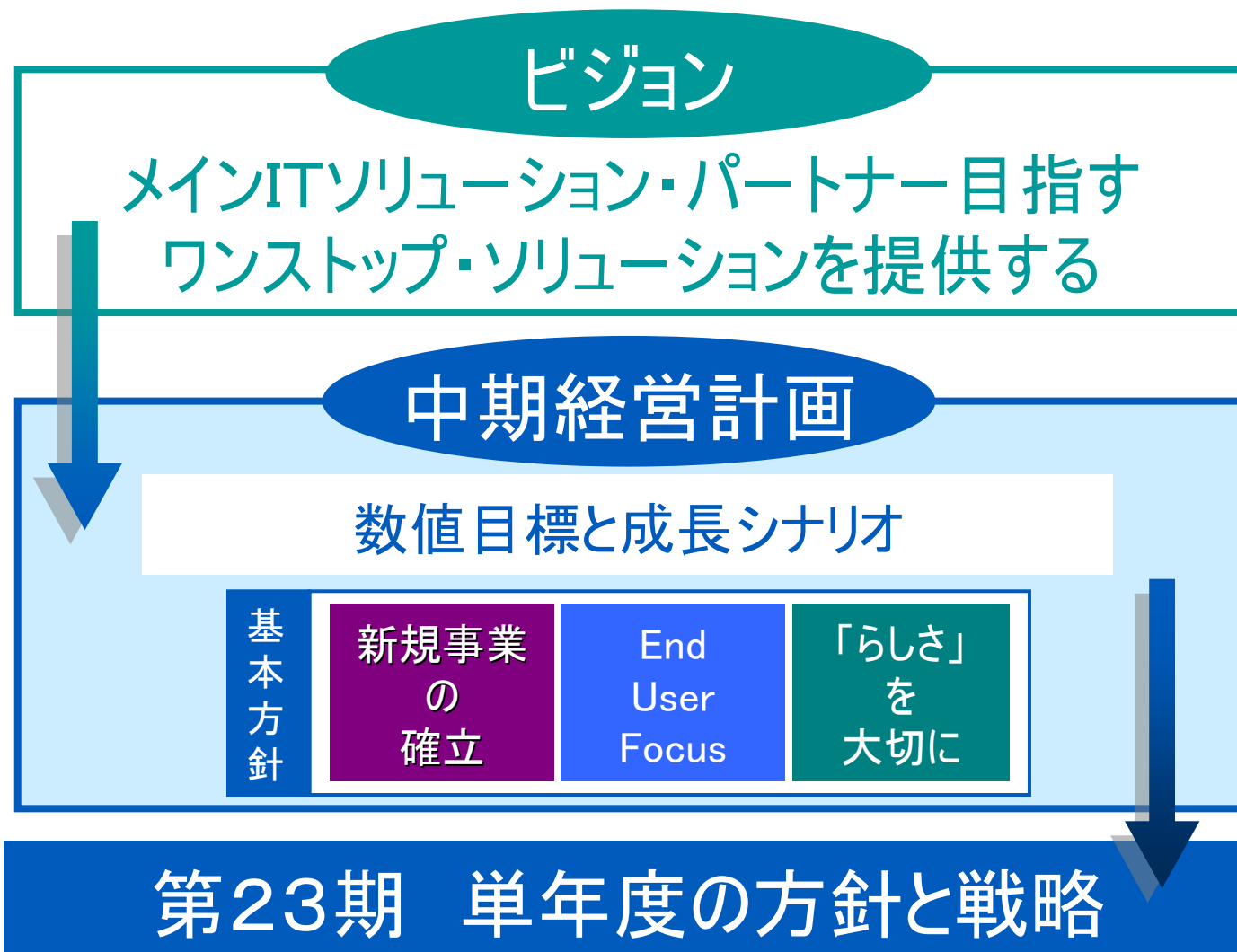
変わらない強い想い。変わり続ける自由な発想。それこそが未来を動かす大きな力。

Challenge, Shift, Go!



4. ビジョンと戦略

4.1. ビジョンとの連鎖



4. ビジョンと戦略

4.2. 方針および目標

基本方針

「利益の出る体質、体制」への刷新

目標

連結

売上高	170億円
営業利益	7.8億円
(営業利益率	4.6%)
経常利益	8.7億円
当期純利益	5.0億円

単体

売上高	121億円
営業利益	6.8億円
(営業利益率	5.6%)
経常利益	7.6億円
当期純利益	4.5億円

4. ビジョンと戦略

4.3. 対前期比較

連結



[単位:百万円未満切捨て]

	2010年3月 (実績)	2011年3月 (目標)	増減	前期比
売上高	13,151	17,000	3,849	29.3%
営業利益	272 (2.1%)	780 (4.6%)	508	186.7%
経常利益	472 (3.6%)	870 (5.1%)	398	84.1%
当期純利益	125 (1.0%)	500 (2.9%)	375	298.9%

【注】 ()内の数字は各々の利益率を表します。

【注】 2010年4月に株式会社アイオス ならびに 株式会社インフィニードを完全子会社化いたしました。

4. ビジョンと戦略

4.4. 対前期比較

単体



[単位:百万円未満切捨て]

	2010年3月 (実績)	2011年3月 (目標)	増減	前期比
売上高	11,592	12,100	508	4.4%
営業利益	389 (3.4%)	680 (5.6%)	291	74.5%
経常利益	622 (5.4%)	760 (6.3%)	138	22.1%
当期純利益	89 (0.8%)	450 (3.7%)	361	400.7%

【注】 ()内の数字は各々の利益率を表します。

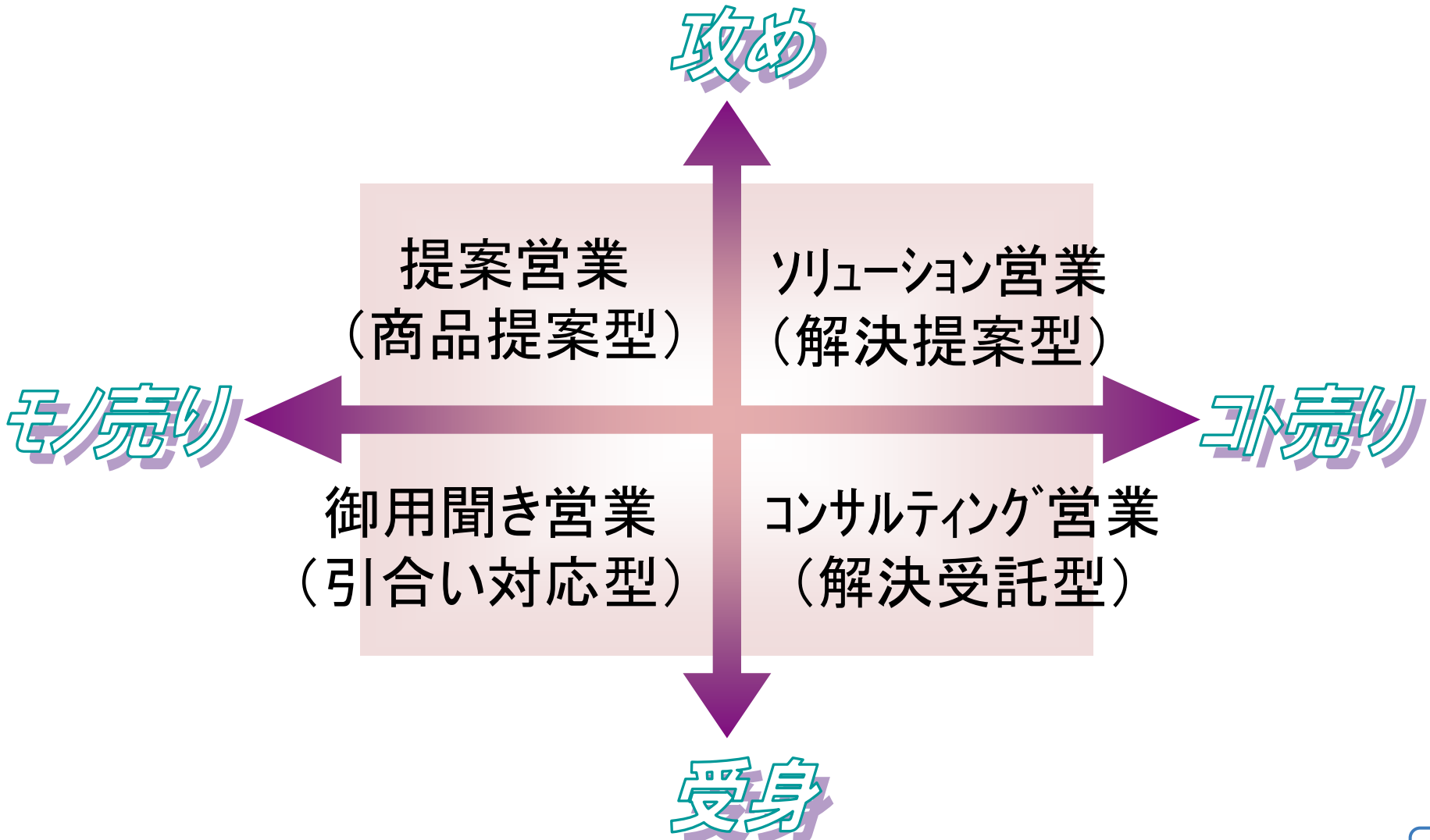
4. ビジョンと戦略

4.5. 戦略ポイント

- ▶ **ソリューション営業の強化**
 - ◆ 「モノ売り」から「コト売り」への転換
 - ◆ 高収益のビジネスモデル構築
- ▶ **事業組織の大構造改革**
 - ◆ 事業部門の再設計（擬似カンパニー制導入へ）
 - ◆ 新ドメイン策定と事業ポートフォリオの見直し
- ▶ **コスト構造の見直し**
 - ◆ クレスコ版事業仕分けの実施
 - ◆ スタッフ部門のスリム化（直間比率の大幅見直し）
- ▶ **M&Aによるグループ経営基盤の強化と再構築**

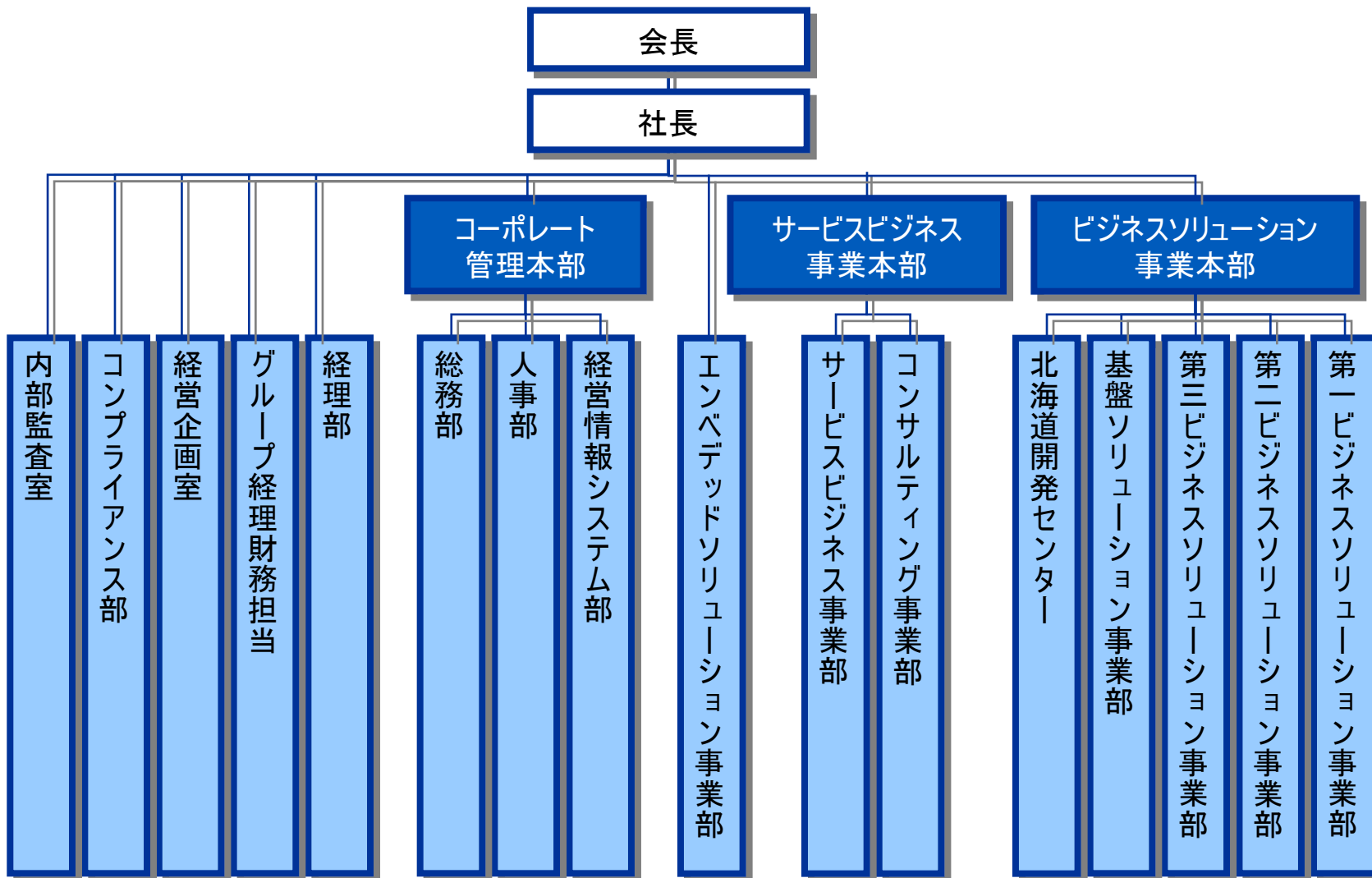
4. ビジョンと戦略

4.6. モノ売りからコト売りへ



4. ビジョンと戦略

4.7. 組織の再編成とスリム化



4. ビジョンと戦略

4.8. グループ体制



関連会社

ウェイン

アプレッソ



主要 出資会社

ビュルガーコンサルティング

PCIアイオス

2Xアルファ・ソリューションズ

子会社

クレスコ・イー・ソリューション

ワイヤレステクノロジー

クレスコ・コミュニケーションズ

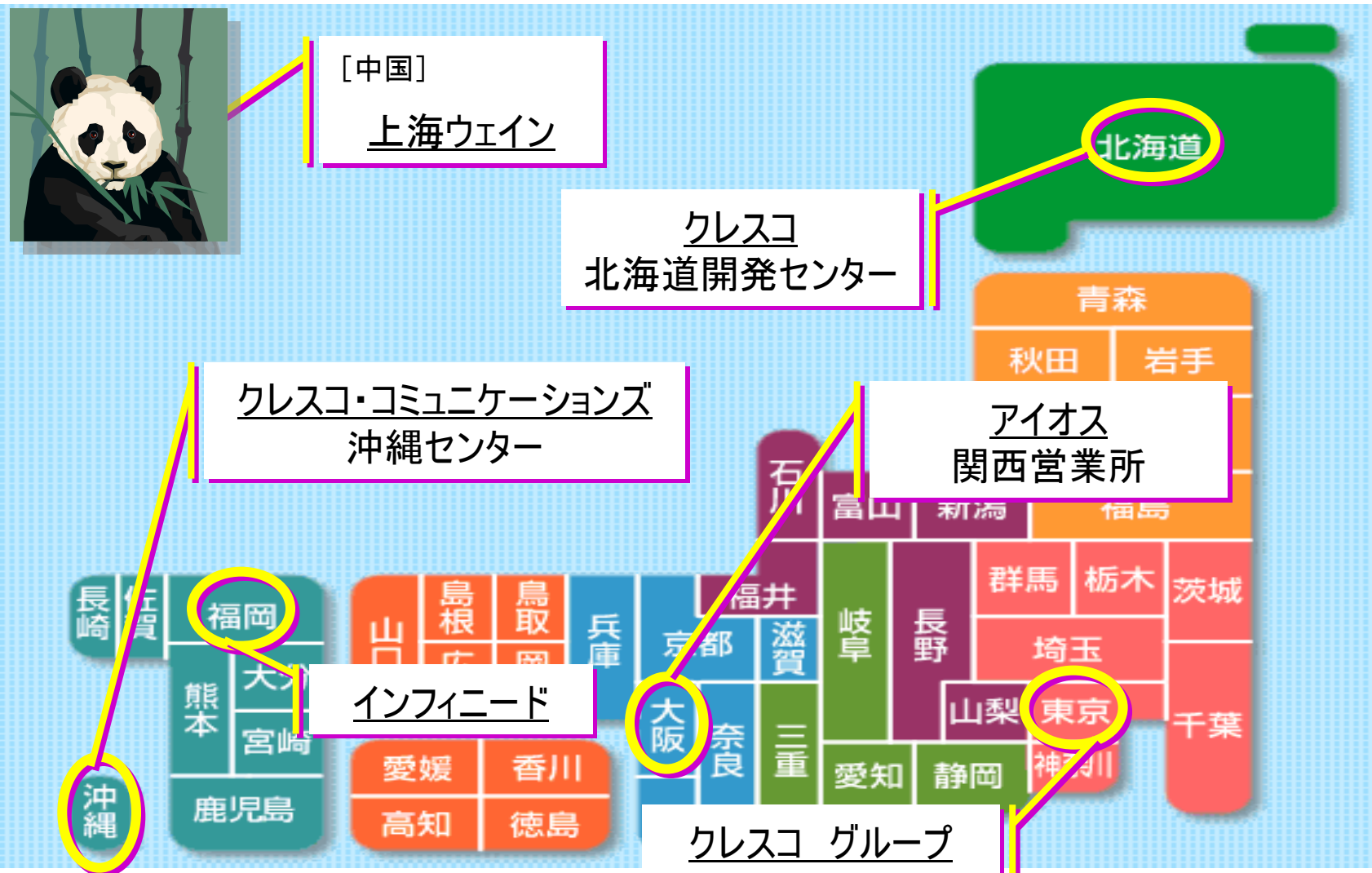
クレスコ・アイディ・システムズ

アイオス [2010.4]

インフィニード [2010.4]

4. ビジョンと戦略

4.9. 全国に広がる営業網



新しく。次へ。クレスコは挑戦します。

変わらない強い想い。変わり続ける自由な発想。それこそが未来を動かす大きな力。

Challenge, Shift, Go!

ご清聴有難うございました

ご清聴有難うございました

- 掲載内容については細心の注意を払っておりますが、掲載された情報の誤り等によって生じた障害等に関し、当社は一切責任を負うものではありませんのでご了承ください。
- また、本資料は投資判断のご参考となる情報の提供を目的としたもので、投資勧誘を目的としたものではありません。投資に関する決定は、利用者ご自身のご判断において行われるようお願い申し上げます。
- なお、本資料における将来予測に関する情報および業績見通し等の予測数値は、現時点で入手可能かつ合理的な情報による判断および仮定に基づき記述しております。
- 今後、リスクや不確定要素の変動および経済情勢等の変化により、予告なしで情報を変更したり、実際の業績や結果と大きく乖離するなど、本資料の内容とが異なる可能性もございます。予めご了承ください。